

《埼玉協同病院だより》

ふれあい

2018年 No.370

発行：医療生協さいたま
埼玉協同病院

〒333-0831 川口市木曾呂1317
TEL.048-296-4771
FAX.048-296-7182

ホームページ：http://www.kyoudou-hp.com

8

無料低額診療事業の紹介

無料低額診療事業は、経済的な理由により診療費の支払いが困難な方を対象として、診療費の減免を行います。収入の基準があるので、総合サポートセンターの社会福祉士（相談員）がお話を伺い、利用できるかどうかを検討させていただきます。

無料低額診療事業が利用できるかどうかだけでなく、問題を解決するために、生活保護・健康保険の制度・障害者手帳や雇用保険・労災保険等の制度の活用や債務整理等を通じて生活再建の支援も致します。

ご不明なことがございましたら、些細なことでも総合サポートセンターにお問い合わせください。経済的な理由で医療にかかれなことの無いように相談支援を行っています。

※秘密は厳守いたします。相談は無料です。



総合サポートセンター
社会福祉士
竹本 耕造

認定基準 世帯収入が生活保護基準の110～130%以下で、診療費の支払いが困難な方

減免額 収入額により、一部負担金の5～10割を減免

減免期間 原則として、申請日からその翌月末まで

減免の対象 病院での診療費
(※院外薬局での薬代は減免の対象ではありません)

※上記の基準が全てではありません。詳細を知りたい方は総合サポートセンターまでご相談ください。

PEACE SERIES

原水爆禁止2018年世界大会

「原水禁世界大会」への参加者に事前インタビューしました。

設問

- ①：広島・長崎の原爆についてどのように思いますか？また、実際に広島・長崎を訪れたことはありますか？
- ②：原水禁大会に参加して、何を学んできたのですか？

春日 みさきさん（研修医2年目）



①広島には一度も行ったことはなく、長崎は高校の修学旅行と医学生時代の奨学生生活で行きました。原爆はその時だけの被害ではなく、今もこれからも続いていくものだと思います。原爆や戦争は人の命だけでなく、生活や文化、未来をも奪うものだと思います。

②原爆資料館に行きたいです。原爆被害の実際や今やこれからの課題について学ぶ機会にしたいです。また、様々な意見などを聞き、戦争や平和に関して自分の考えを一步深め、日々の生活や診療に活かしていきたいです。

岩淵 史弥さん（薬剤科1年目）



①原爆のような核兵器は絶対に使用してはいけないものだと思います。広島へは旅行で訪れたことがあります。長崎はありません。

②旅行で広島へ行った際に原爆ドームの見学はしたのですが、十分に原爆や戦争について学ぶことができませんでした。この大会を通じて学ぶことができたらと思っています。分科会「文化の力で反核平和の輪をひろげよう」に参加したいと思っています。

遊佐 恵里菜さん（地域連携課1年目）



①広島に行くのは今回が初めてです。私にとって戦争や原爆は教科書の上の出来事で、知識として知っているだけに過ぎません。今回広島を訪ねることで、知識を実感の伴った学びとして自身の中に落とし込み、戦争とは何か、平和とは何かを考え、向き合う機会になればと思っています。

②分科会では「被爆者訪問、学習と交流」に参加予定です。被爆者の生きた声を聞き、戦争の恐ろしさを改めて知る必要があると考えています。

7月

耳鼻咽喉科の手術治療を始めました



越智 篤
医師

- 副鼻腔炎に対する鼻内視鏡手術…適用は鼻茸で鼻づまりの方。入院1週間前後です。
- 鼓膜穿孔に対する手術…適用は中耳炎で鼓膜に穴が開いたままになっている方。難聴の改善を期待します。入院1泊2日から。
- 小児のアデノイド・扁桃腺の手術…適用は小児でいびきと夜間無呼吸の方、扁桃腺炎を繰り返す方。アデノイド・扁桃腺を切除します。入院1週間前後です。

いずれもまずは耳鼻咽喉科を受診してください

6月19日

子育てカフェを開催しました

お茶やお菓子を食しながら、先生に診察室の中では聞けないことをじっくり聞いてみたり、お母さん・お父さんと子育てに関して普段心配していること・疑問に思っていることを参加者みんなで話しあう「子育てカフェ」をみぬま広場で開催しました。医師や看護師、管理栄養士、保育士が中心となり企画し、今回は5組のお母さんとお子さん、付き添いのご家族が参加されました。

「なかなかご飯食べてくなくて」というお母さんに、先生やほかのお母さんから「本当に大変だよ、うちもそうだったよ」「焦らなくても大丈夫だよ」とアドバイス。その間お子さんたちは保育士と一緒にいろいろな遊びに夢中。参加者から「子どもが遊んでいたのが安心しました」「先生や保育士さん、栄養士さんともお話しできてとても良かった」「ぜひ今後も続けてほしい」といった感想をいただきました。

次回の開催は未定ですが、決まり次第、ホームページや外来でご案内させていただきます。



11月3日

「40周年記念 健康まつり」開催

のお知らせ

今年度、埼玉協同病院は開院40周年を迎えました。これまで地域住民の皆様や組合員の皆様に支えられて成長してきた感謝をこめて、11月3日(土)に病院の敷地内にて『健康まつり』を開催致します。

健康チェックやさまざまな健康体操の紹介から、健康講座、模擬店・フリーマーケット、地域の皆様の催し物企画等、さまざまな楽しいイベントを職員・組合員で企画しています。

埼玉協同病院開院40周年を皆様と一緒に祝いしたいと思っておりますので、ご家族ご友人もお誘いいただき、ぜひご参加ください!!



